

ウルトラマン・アート！

時代と創造 – ウルトラマン&ウルトラセブン

会期：平成23年11月3日(木・祝)～平成24年1月15日

I ウルトラマンとウルトラセブン～はるかな星から来たヒーロー

No.	図録No.	作品／資料名			寸法：(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	備考	所蔵
1	I-01	ウルトラマン			高さ 約185cm	番組終了後の再制作	円谷プロダクション
2	I-02	ウルトラセブン			高さ 約180cm	番組終了後の再制作	円谷プロダクション
3	I-03	バルタン星人			高さ 約195cm	番組終了後の再制作	円谷プロダクション
4	I-04	マグラー			全長 約240cm	番組終了後の再制作	円谷プロダクション
5	I-05	ピラ星人			全長 約160cm	番組終了後の再制作	円谷プロダクション
6	I-06	メロン星人			座高 約120cm	番組終了後の再制作	円谷プロダクション
7	I-07	ジェットビートル			全長 約100cm	番組終了後の再制作	円谷プロダクション
8	I-08	ウルトラホーク1号			全長 約115cm	番組終了後の再制作	円谷プロダクション
9	I-09	ウルトラホーク3号			全長 約100cm	番組終了後の再制作	円谷プロダクション
		写真パネル (17点)			21×29.7		

プロローグ～テレビ映画「ウルトラマン」誕生の背景～

No.	図録No.	作品／資料名	作家名	制作年または撮影年	材質・形状	寸法：(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	備考	所蔵
10	P-01	円谷英二			写真	40×67		
11	P-02	金城哲夫			写真	40×67		
12	P-03	家に来たテレビを見る開拓農家の子ども。北海道長万部町	掛川源一郎／撮影	1967(昭和42)	写真	40×67		
13	P-04	『ウルトラQ／カネゴンの繭』より			写真	40×67		
14	II-37	マンモスフラワー	佐々木明／画	2007(平成19)	油彩・キャンバス	60.6×72.7	『ウルトラQ／マンモスフラワー』時に古代植物ジュランを制作した佐々木明が、当時のイメージを描いた油彩画	西村祐次(M1号)蔵
		写真パネル (9点)				21×29.7		

II ヒーローと怪獣、そのかたちの創造

No.	図録No.	作品／資料名	作家名	制作年または撮影年	材質・形状	寸法：(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	備考	所蔵
15		アイロス星人	成田亨／画	1967	ペン、水彩・紙	39.7×36.2		青森県立美術館蔵
16		ウー決定稿	成田亨／画	1967	ペン・紙	39.3×36.3		青森県立美術館蔵
17		ウルトラセブン決定稿B案	成田亨／画	1967	ペン、水彩・紙	39.4×35		青森県立美術館蔵
18		ウルトラマン	成田亨／画	1966	ペン、水彩・紙	36.4×25.3		青森県立美術館蔵
19		ウルトラ警備隊隊員コスチューム	成田亨／画	1967	ペン、鉛筆・紙	39.3×24.4		青森県立美術館蔵
20		カネゴン決定稿	成田亨／画	1965	ペン、水彩・紙	34.6×22.4		青森県立美術館蔵
21		ガボラ	成田亨／画	1966	ペン、水彩・紙	25.8×35.3		青森県立美術館蔵
22		ガラモン初稿	成田亨／画	1965	ペン、水彩・紙	36.1×24.4		青森県立美術館蔵
23		ギャング	成田亨／画	1966	ペン、水彩・紙	39.4×25.8		青森県立美術館蔵
24		キングジョー決定稿	成田亨／画	1967	鉛筆・紙	33.2×43.5		青森県立美術館蔵
25		ゴモラ初稿	成田亨／画	1966	鉛筆・紙	39.4×36.6		青森県立美術館蔵
26		ゴルドン	成田亨／画	1967	ペン、水彩・紙	31.2×43.9		青森県立美術館蔵
27		シーボーズ	成田亨／画	1967	ペン、水彩・紙	36.6×47.7		青森県立美術館蔵
28		ゼットンイラスト	成田亨／画	1983	ペン、水彩・紙	36.6×25.4		青森県立美術館蔵
29		ドドンゴ	成田亨／画	1966	水彩、ペン・紙	38×31.1		青森県立美術館蔵
30		ドラコ決定稿	成田亨／画	1966	ペン、水彩・紙	39.5×54.7		青森県立美術館蔵
31		バルタン星人初稿	成田亨／画	1966	ペン、鉛筆・紙	36.6×25.7		青森県立美術館蔵
32		ビートル2号試作	成田亨／画	1966	水彩、ペン、鉛	25.1×33.6		青森県立美術館蔵
33		ピラ星人決定稿	成田亨／画	1967	鉛筆・紙	35.6×25.8		青森県立美術館蔵
34		ブルトン	成田亨／画	1966	鉛筆、水彩・紙	24.2×31		青森県立美術館蔵
35		ベムラー	成田亨／画	1966	ペン・紙	38.8×25.6		青森県立美術館蔵
36		レッドキング	成田亨／画	1966	ペン、水彩・紙	38.6×36.3		青森県立美術館蔵

No.	図録No.	作品/資料名	作家名	制作年または撮影年	材質・形状	寸法:(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	備考	所蔵
37	II-30	ダリー	池谷仙克/画	1968(昭和43)	鉛筆、ペン、水彩・紙	36.7×25.4	デザイン画。『ウルトラセブン/悪魔の住む花』登場	作家蔵
38	II-31	ダンカン	池谷仙克/画	1968(昭和43)	鉛筆、ペン、水彩・紙	36.6×25.2	デザイン画。『ウルトラセブン/蒸発都市』登場	作家蔵
39	II-32	ペロリンガ星人	池谷仙克/画	1968(昭和43)	鉛筆、ペン、水彩・紙	36.4×25	デザイン画。『ウルトラセブン/円盤が来た』登場	作家蔵
40	II-33	フック星人	池谷仙克/画	1968(昭和43)	鉛筆、ペン、水彩・紙	35×23.5	デザイン画。『ウルトラセブン/あなたたはだあれ?』登場	作家蔵
41	II-34	パンドン	池谷仙克/画	1968(昭和43)	鉛筆、ペン、水彩・紙	36.8×25.8	デザイン画。『ウルトラセブン/史上最大の侵略』登場	作家蔵
42	II-35	科学特捜隊日本支部ジオラマ(1/33スケール)	池谷仙克/制作	2006(平成18)	木、プラスチック、金属、発泡スチロール	120×215×99	撮影当時のセット等に基づくジオラマ	円谷プロダクション蔵
43	II-36	ウルトラ警備隊秘密基地のジオラマ(1/100スケール)	池谷仙克/制作	2007(平成19)	木、プラスチック、金属、発泡スチロール	93×185×105	撮影当時のセット等に基づくジオラマ	円谷プロダクション蔵
44	II-38	ウルトラマンひな形	佐々木明/制作	2006(平成18)	FRP	54×24×13	再制作	西村祐次(M1号)蔵
45	II-39	ウルトラマンひな形	佐々木明/制作	2006(平成18)	FRP	54×24×13	再制作 記録写真に基づく塗装(M1号/塗装)	西村祐次(M1号)蔵
46	II-40	ウルトラマン(出現シーン用)	佐々木明/制作	2006(平成18)	FRP	15×45×89	再制作	西村祐次(M1号)蔵
47	II-41	ウルトラマン(飛行シーン用)	佐々木明/制作	2006(平成18)	FRP	19×17×94	再制作	西村祐次(M1号)蔵
48	II-42	ウルトラマンひな形(再制作)の下絵	佐々木明/画	2006(平成18)	鉛筆、色鉛筆、紙	69.4×35		西村祐次(M1号)蔵
49	II-43	ウルトラマン(飛行シーン用、再制作)の下絵	佐々木明/画	2006(平成18)	鉛筆、板	49×100		西村祐次(M1号)蔵
50	II-44	ウルトラマン(マスク、再制作)の下絵	佐々木明/画	2006(平成18)	鉛筆、紙	33.2×24.4		西村祐次(M1号)蔵
51	II-45	ウルトラマン(出現シーン用、再制作)の下絵	佐々木明/画	2006(平成18)	鉛筆、紙	24.4×33.2		西村祐次(M1号)蔵
52	II-46	ウルトラマン(飛行シーン用、マスク、再制作)の下絵	佐々木明/画	2006(平成18)	鉛筆、紙	33.2×24.4		西村祐次(M1号)蔵
53	II-47	ウルトラマンの眼の制作過程	佐々木明/制作	不詳	アクリル	5×22×16		西村祐次(M1号)蔵
54	II-48	佐々木明によるウルトラマン関連資料(色紙、1/2サイズマスク原型、サイン入り台座等)		2006(平成18)他	FRP他	21×16×11他		西村祐次(M1号)蔵
55	II-49	ウルトラマン(Bタイプマスク)		1980(昭和55)代	ポリエステル樹脂	38×28×16	オリジナルに忠実に製作されたマスク	西村祐次(M1号)蔵
56	II-50	ウルトラマン(Bタイプマスク)		1980(昭和55)代	ポリエステル樹脂	38×28×16	オリジナルに忠実に製作されたマスク	西村祐次(M1号)蔵
57	II-51	ウルトラマン(Cタイプマスク)	オリジナルの制作/佐々木明	不詳	ポリエステル樹脂	38×28×16	当時、佐々木明が制作した3点のマスクのひとつで、古谷敏所蔵の物のレプリカ オリジナルの制作年:1966(昭和41)	西村祐次(M1号)蔵
58	II-52	ウルトラマン(Cタイプマスク)	オリジナルの制作/佐々木明	不詳	ポリエステル樹脂、内側にスポンジ貼り	38×28×16	当時、佐々木明が制作した3点のマスクのひとつで、古谷敏所蔵の物のレプリカ オリジナルの制作年:1966(昭和41)	西村祐次(M1号)蔵
59	II-53	ウルトラセブン(飛行シーン用)	佐々木明/制作	1968(昭和43)	FRP	17×43×92	当時の撮影用(昭和43年7月付けの電池入り)	西村祐次(M1号)蔵
60	II-54	ウルトラセブン(マスク)	オリジナルの制作/佐々木明	2005(平成17)頃	FRP、ゴム	41×25×31	Dタイプを原型に再現されたAタイプマスクのレプリカ オリジナルの制作年:1967(昭和42)	西村祐次(M1号)蔵
61	II-55	ウルトラセブン(マスク)	オリジナルの制作/佐々木明	2005(平成17)頃	FRP、ゴム	41×25×31	Dタイプを原型に再現されたBタイプマスクのレプリカ オリジナルの制作年:1967(昭和42)	西村祐次(M1号)蔵
62	II-56	ウルトラセブン(マスク)	オリジナルの制作/佐々木明	2005(平成17)頃	FRP、ゴム	41×25×31	Dタイプを原型に再現されたCタイプマスクのレプリカ オリジナルの制作年:1967(昭和42)	西村祐次(M1号)蔵
63	II-57	ウルトラセブン(マスク)	佐々木明/制作	1968(昭和43)	FRP、ゴム	41×25×31	撮影終盤に用いられたマスクの型から、撮影中または終了直後に作られたもので、Dタイプとも呼ばれる	西村祐次(M1号)蔵
64	II-58	アイスラッガー	佐々木明/制作	不詳	木	32×2.2×26	当時の撮影用のレプリカ オリジナルの制作年:1967(昭和42)	西村祐次(M1号)蔵
65	II-59	ウルトラセブン(ミニチュア)	佐々木明/制作	1968(昭和43)	木、FRP、合皮	29×11×10.5	当時の撮影用(体部分は劣化)	西村祐次(M1号)蔵
66	II-60	ウルトラセブンの眼の制作過程	佐々木明/制作	不詳	アクリル	5×22×14.2		西村祐次(M1号)蔵
67	II-65	カラータイマー	倉方茂雄/制作	1965(昭和40)頃	アクリル、ポリエステル樹脂、真鍮、セロファン、電球	高さ3×径6	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
68	II-66	ウルトラマン(Cタイプ)ブーツ		1966(昭和41)	合成皮革	18×10×29	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
69	II-67	ウルトラセブン グローブ		1967(昭和42)頃	合成皮革	27×13他	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
70	II-68	ウルトラセブン ブーツ		1967(昭和42)頃	合成皮革	21×10×30	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
71	II-69	パニラ(頭部)	高山良策/制作	1966(昭和41)	ラテックス、アクリル、鉄筋	38×19×37	当時の撮影用 『ウルトラマン/悪魔はふたたび』登場	円谷プロダクション蔵
72	II-70	アボラス(頭部)	高山良策/制作	1966(昭和41)	ラテックス、アクリル、鉄筋	50×33×56	当時の撮影用 『ウルトラマン/悪魔はふたたび』登場	円谷プロダクション蔵
73	II-71	ゴモラ(頭部)	高山良策/制作	1966(昭和41)	ラテックス、ポリエステル樹脂、アクリル	19×60×44	当時の撮影用 『ウルトラマン/怪獣殿下』登場	円谷プロダクション蔵
74	II-72	ベムラー(尾の一部)	高山良策/制作	1966(昭和41)	ラテックス、ウレタン	19×18	当時の撮影用 『ウルトラマン/ウルトラ作戦第一号』登場	西村祐次(M1号)蔵
75	II-73	クール星人(腕)	高山良策/制作	1967(昭和42)	木、金属	39×13×7	当時の撮影用 『ウルトラセブン/姿なき挑戦者』登場	西村祐次(M1号)蔵
76	II-74	キングジョー(背部パーツ)	高山良策/制作	1967(昭和42)	硬質ウレタン、金属、木	30×37×10	当時の着ぐるみの一部 『ウルトラセブン/ウルトラ警備隊西へ(前後編)』登場	西村祐次(M1号)蔵
77	II-75	ケムラー図面	高山良策/画	1966(昭和41)	ペン・紙	25×35.5	着ぐるみ制作のための図面 『ウルトラマン/噴煙突破せよ』登場	円谷プロダクション蔵
78	II-76	ドラコ図面	高山良策/画	1966(昭和41)	鉛筆、ペン・紙	42×30	着ぐるみ制作のための図面 『ウルトラマン/怪星ツイフォン』登場	円谷プロダクション蔵
79	II-77	ピラ星人図面	高山良策/画	1967(昭和42)	鉛筆、ペン・紙	39×22	着ぐるみ制作のための図面 『ウルトラセブン/消された時間』登場	円谷プロダクション蔵
80	II-78	アンノン図面(ミニチュア用)	高山良策/画	1967(昭和42)	鉛筆、サインペン、紙	38.6×76	撮影用ミニチュア制作のための図面 『ウルトラセブン/闇に光る目』登場	西村祐次(M1号)蔵
81	II-79	アンノン図面(着ぐるみ用)	高山良策/画	1967(昭和42)	鉛筆、サインペン、紙	38.4×77.4	着ぐるみ制作のための図面 『ウルトラセブン/闇に光る目』登場	西村祐次(M1号)蔵

No.	図録No.	作品／資料名	作家名	制作年または撮影年	材質・形状	寸法:(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	備考	所蔵
82	II-80	アンノン(ミニチュア用石膏型)	高山良策／制作	1967(昭和42)	石膏	上:20×17×66 下:9×16×66	ミニチュア制作用の石膏型『ウルトラセブン／闇に光る目』登場	西村祐次(M1号)蔵
83	II-81	アンノン(ミニチュア)	オリジナルの制作／高山良策	1987(昭和62)頃	FRP	20×16×65	オリジナルの石膏型によるレプリカ『ウルトラセブン／闇に光る目』登場 オリジナルの制作年:1967(昭和42)	西村祐次(M1号)蔵
84	II-82	アンノン(撮影用に改修後のミニチュア)	オリジナルの制作／高山良策	1987(昭和62)頃	FRP	20×16×40	オリジナルの石膏型によるレプリカ『ウルトラセブン／闇に光る目』登場 オリジナルの制作年:1967(昭和42)	西村祐次(M1号)蔵
85	II-83	ウインダム(頭部)	オリジナルの制作／高山良策	1987(昭和62)頃	FRP、金属	49×35×37	レプリカ『ウルトラセブン／姿なき挑戦者』他登場 オリジナルの制作年:1967(昭和42)	西村祐次(M1号)蔵
86	II-84	シャドー星人(マスク)	オリジナルの制作／高山良策	1987(昭和62)頃	FRP	20×25×17	レプリカ『ウルトラセブン／明日を捜せ』登場 オリジナルの制作年:1967(昭和42)	西村祐次(M1号)蔵
87	II-85	ポール星人	オリジナルの制作／高山良策	1987(昭和62)頃	FRP	73×32×30	高山良策による再制作(1980.81年頃)に基づくレプリカ『ウルトラセブン／零下140度の対決』登場	円谷プロダクション蔵
88	II-86	ポール星人	オリジナルの制作／高山良策	1987(昭和62)頃	FRP	71×25×14	高山良策による再制作(1980.81年頃)に基づくレプリカ『ウルトラセブン／零下140度の対決』登場	西村祐次(M1号)蔵
89	II-87	ポール星人	オリジナルの制作／高山良策	1987(昭和62)頃	FRP	72×42×16	高山良策による再制作(1980.81年頃)に基づくレプリカ『ウルトラセブン／零下140度の対決』登場	西村祐次(M1号)蔵
90	II-88	ゴリー(マスク)	オリジナルの制作／高山良策	1987(昭和62)頃	FRP	20×15×11	レプリカ『ウルトラセブン／恐怖の超猿人』登場 オリジナルの制作年:1968(昭和43)	西村祐次(M1号)蔵
91	II-89	セミ人間(頭部)	オリジナルの制作／高山良策	1987(昭和62)頃	FRP	49×34×26	高山良策による再制作(1980.81年頃)に基づくレプリカ『ウルトラQ／ガラモンの逆襲』登場 オリジナルの制作年:1965(昭和40)	西村祐次(M1号)蔵
92	II-90	ラゴン(頭部)	オリジナルの制作／高山良策	1987(昭和62)頃	FRP	56×27×37	高山良策による再制作(1980.81年頃)に基づくレプリカ『ウルトラQ／海底原人ラゴン』他登場 オリジナルの制作年:1965(昭和40)	西村祐次(M1号)蔵
93	II-91	題不詳	高山良策／画	1975(昭和50)	水彩・紙	57×75		西村祐次(M1号)蔵
94	II-92	レッドキング	高山良策／画	不詳	鉛筆・紙	20×14.6	当時の着ぐるみ制作のためのスケッチをもとに、後年描かれた『ウルトラマン／怪獣無法地帯』他登場	西村祐次(M1号)蔵
95	II-93	チブル星人	高山良策／画	不詳	鉛筆・紙	20.7×18.2	当時の着ぐるみ制作のためのスケッチをもとに、後年描かれた『ウルトラセブン／アンドロイド0指令』登場	西村祐次(M1号)蔵
96	II-94	怪獣造形用人型(胴体、腕、脚)	高山良策／制作	不詳	針金、金網、紙	155×35×30、82×23×25他	着ぐるみの制作にあたって、厚手のスポンジを巻き付けて胴体を作るために使用した	円谷プロダクション蔵
97	II-95	怪獣造形用人型	高山良策／制作	不詳	針金、金網	155×35×30		西村祐次(M1号)蔵
98	II-96	怪獣造形用採寸図	高山良策／画	不詳	サインペン・紙	36.4×25.7	怪獣の中に入る俳優の体の寸法を記した図面	西村祐次(M1号)蔵
99	II-97	スケッチブック	高山良策／画	不詳	インク他・紙	B4	着ぐるみ制作のスケジュールや、デッサンが記されている	西村祐次(M1号)蔵
100	II-113	「アトリエ・メイ」看板		不詳	木	77×45×6		西村祐次(M1号)蔵
101	II-114	高山良策の怪獣造形道具等		1947(昭和22)他	木他			西村祐次(M1号)蔵
102	II-115	高山良策関連資料 名刺/高山良策の年賀はがき(1967年用)/アトリエ・メイのマーク入り便せん及び封筒等			印刷物他	B5/長4他		西村祐次(M1号)蔵
103	II-116	ジェットビートル	郡司模型製作所／制作	オリジナル 1965(昭和40)頃	真鍮	14.5×39×59	オリジナルの木型から再制作 オリジナルの制作年:1965(昭和40)頃	西村祐次(M1号)蔵
104	II-117	ウルトラホーク2号	郡司模型製作所／制作	1967(昭和42)頃	ブリキ、木、FRP	140×25×25	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
105	II-118	ウルトラホーク2号	郡司模型製作所／制作	1967(昭和42)頃	真鍮	径6.5×高さ29	検討用モデル	西村祐次(M1号)蔵
106	II-119	小型(三角)ビートル(羽根部分)	郡司模型製作所／制作	1965(昭和40)頃	木	2.5×11.0×13	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
107	II-120	S型特殊潜行艇(翼部分)	郡司模型製作所／制作	1965(昭和40)頃	真鍮、トタン	2.8×7×33	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
108	II-121	科学特捜隊カタパルト		1965(昭和40)頃	木	25×78×73	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
109	II-122	ジャミラ円盤		1966(昭和41)	鉄、FRP	17×32.4×32	当時の撮影用(劇中にて炎上) 『ウルトラマン／故郷は地球』登場	西村祐次(M1号)蔵
110	II-123	ゼットン星人小型円盤		1967(昭和42)	塩化ビニール、電球、ビニールテープ	7×20×25	当時の撮影用 『ウルトラマン／さらばウルトラマン』登場	西村祐次(M1号)蔵
111	II-124	クール星人円盤		1967(昭和42)	FRP	14×60×60	当時の撮影用 『ウルトラセブン／姿なき挑戦者』登場	西村祐次(M1号)蔵
112	II-125	キングジョー(頭部)		1967(昭和42)	FRP、アクリル、金属	32.0×75×23	当時の撮影用 『ウルトラセブン／ウルトラ警備隊西へ(前後編)』登場	西村祐次(M1号)蔵
113	II-126	キングジョー(胸部)		1967(昭和42)	FRP、アクリル、セロハン	36×49×22	当時の撮影用 『ウルトラセブン／ウルトラ警備隊西へ(前後編)』登場	西村祐次(M1号)蔵
114	II-127	キングジョー(前腕)		1967(昭和42)	発泡スチロール	51×14×14	当時の撮影用 『ウルトラセブン／ウルトラ警備隊西へ(前後編)』登場	西村祐次(M1号)蔵
115	II-128	キングジョー(脚の一部)		1967(昭和42)	発泡スチロール、FRP	径18×48	当時の撮影用 『ウルトラセブン／ウルトラ警備隊西へ(前後編)』登場	西村祐次(M1号)蔵
116	II-129	プロテ星人円盤		1968(昭和43)	金属	70×161×70	当時の撮影用 『ウルトラセブン／ひとりぼっちの地球人』登場	西村祐次(M1号)蔵
117	II-130	プラテク星人宇宙戦車		1968(昭和43)	木	18×15×37	当時の撮影用 『ウルトラセブン／栄光は誰れのために』登場	西村祐次(M1号)蔵
118	II-131	ゴース星人(コスチューム)		1968(昭和43)	布、ビニール	72×50	当時の撮影用 『ウルトラセブン／史上最大の侵略(前後編)』登場	西村祐次(M1号)蔵
119	II-132	怪獣供養	実相寺昭雄／書	2004(平成16)	墨、紙	21.2×29.8		西村祐次(M1号)蔵
		写真パネル(49点)				21×29.7		

Ⅲ 手づくりの夢の現場

No.	図録No.	作品／資料名	作家名	制作年または撮影年	材質・形状	寸法：(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	備考	所蔵
120	Ⅲ-01	科学特捜隊ヘルメット(フジ隊員用)		1965(昭和40)頃	ポリエステル樹脂、アルミ鋳造、合成皮革、鉄材	21×21×27	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
121	Ⅲ-02	科学特捜隊隊員服(フジ隊員用)		1965(昭和40)頃	エラストック	長さ51.5(上衣)	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
122	Ⅲ-03	流星マーク(科学特捜隊隊員服腕用)		1965(昭和40)頃	フェルト	6.0×3.5	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
123	Ⅲ-04	流星マーク(タイピン)		1966(昭和41)頃	金属	4.5×0.8	放送終了記念として、ゲストやスタッフに配布されたもの	西村祐次(M1号)蔵
124	Ⅲ-05	流星型通信機		1992(平成4)	真鍮	4.0×1.5	M1号制作によるレプリカ オリジナルの制作年：1965(昭和40)	西村祐次(M1号)蔵
125	Ⅲ-06	スーパーガン(ホルダー付き)		1965(昭和40)頃	アルミ鋳造、真鍮	12×3×20	当時の撮影用(ホルダー付き)	西村祐次(M1号)蔵
126	Ⅲ-07	スパイダーショット		1995(平成7)	ポリエステル樹脂、真鍮	24×11×38.5	M1号制作によるレプリカ(1995年) オリジナルの制作：1965(昭和40)	円谷プロダクション蔵
127	Ⅲ-08	科学特捜隊関連資料 (出演者サイン色紙、黒部進のサイン入りスプーン、桜井浩子の写真等)		1966(昭和41)他	サインペン、紙他	23×25他		西村祐次(M1号)蔵
128	Ⅲ-09	ウルトラ警備隊ヘルメット(アマギ隊員用)		1967(昭和42)頃	ポリエステル樹脂、金属、合成皮革	22×22×29	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
129	Ⅲ-10	ウルトラ警備隊ヘルメット		不詳	ポリエステル樹脂、金属、合成皮革	22×22×29	撮影前期に用いられたヘルメットのレプリカ オリジナルの制作：1967(昭和42)	西村祐次(M1号)蔵
130	Ⅲ-11	ウルトラ警備隊隊員服(キリヤマ隊長用)		1967(昭和42)頃	ポリエステル樹脂、金属、合成皮革(ヘルメット) エラストック、ゴム(上衣)	22×22×29(ヘルメット) 長さ65(上衣)	当時の撮影用	原口智生蔵
131	Ⅲ-12	ウルトラ警備隊ブーツ(ソガ隊員用)		1967(昭和42)頃	合成皮革	26×10×27	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
132	Ⅲ-13	ウルトラ警備隊ベルト		不詳	合成皮革、金属	胴回り78、 バックル8.6×12	レプリカ	西村祐次(M1号)蔵
133	Ⅲ-14	ウルトラガン		1990(平成2)頃	真鍮、プラスチック	14×24×2.5	レプリカ	西村祐次(M1号)蔵
134	Ⅲ-15	ウルトラ警備隊ビデオシーバー		1990(平成2)頃	金属	ビデオ面：0.8×4.5 ×3.5	レプリカ	西村祐次(M1号)蔵
135	Ⅲ-16	ウルトラ警備隊、ウルトラセブン出演者等関連資料 (出演者サイン色紙、写真等)		1967(昭和42)頃他	サインペン・紙他	25.0×22.4他		西村祐次(M1号)蔵
136	Ⅲ-17	『ウルトラセブン』最終回シナリオ(直筆原稿)	金城哲夫／筆	1968(昭和43)	インク・紙	18.2×25.7		西村祐次(M1号)蔵
137	Ⅲ-18	『ウルトラQ』シナリオ(全28話)		1964～65(昭和39～40)	印刷物	18.2×25.7	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
138	Ⅲ-19	『ウルトラマン』シナリオ(全39話)		1966～67(昭和41～42)	印刷物	18.2×25.7	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
139	Ⅲ-20	『ウルトラセブン』シナリオ(全49話)		1967～68(昭和42～43)	印刷物	18.2×25.7	当時の撮影用他	西村祐次(M1号)蔵
140	Ⅲ-21	企画書、NG稿等				18.2×25.7		西村祐次(M1号)蔵
141	Ⅲ-22	ウルトラマン絵コンテ(5点)		1966(昭和41)	コピー・紙	18.2×25.7	当時の撮影用	西村祐次(M1号)蔵
142	Ⅲ-70	ウルトラ怪獣カード(11枚)	成田亨／原画	1966(昭和41)頃	印刷物	各17.6×17.6		西村祐次(M1号)蔵
143	Ⅲ-71	当時のウルトラマン意匠登録図面をもとにしたパネル		不詳	木	59.6×84.8		西村祐次(M1号)蔵
144	Ⅲ-72	ソフトビニール怪獣		放映当時				西村祐次(M1号)蔵
145	Ⅲ-73	放映当時の雑誌、書籍、グッズ等		放映当時				西村祐次(M1号)蔵
		写真パネル(29点)				21×29.7		

Ⅳ 映像のウェーブ～現代のフィギュアとインスタレーション

No.	図録No.	作品／資料名	作家名	制作年または撮影年	材質・形状	寸法：(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	備考	所蔵
146	Ⅳ-01-01	「メガソフビ」ウルトラマン(Cタイプ)	(株)海洋堂／制作 木下隆志／原型	2000(平成12)	ソフトビニールキット	40×19×14.8		(株)海洋堂蔵
147	Ⅳ-01-02	「メガソフビ」ウルトラセブン	(株)海洋堂／制作 木下隆志／原型	2000(平成12)	ソフトビニールキット	40×20.6×14		(株)海洋堂蔵
148	Ⅳ-02-01	「Monster Classics - 30cmウルトラ怪獣シリーズ」ゴルドン	怪獣無法地帯／制作 村田幸徳／原型	2008(平成20)	ガレージキット	22×16×42	『ウルトラマン／地底への挑戦』登場	怪獣無法地帯蔵
149	Ⅳ-02-02	「Monster Classics - 30cmウルトラ怪獣シリーズ」ペロリン星人	怪獣無法地帯／制作 村田幸徳／原型	2009(平成21)	ガレージキット	31×14×12	『ウルトラセブン／円盤が来た』登場	怪獣無法地帯蔵
150	Ⅳ-02-03	「Monster Classics - 30cmウルトラ怪獣シリーズ」ゴーロン星人	怪獣無法地帯／制作 村田幸徳／原型	2010(平成22)	ガレージキット	30×25×25	『ウルトラセブン／恐怖の超猿人』登場	怪獣無法地帯蔵
151	Ⅳ-03	「Monster Gallery - 1/350ウルトラ怪獣シリーズ」ウルトラマンvsザンボラー	怪獣無法地帯／制作 村田幸徳／原型	2004(平成16)	ガレージキット	13.5×10.5×25	『ウルトラマン／果てしなき逆襲』登場	怪獣無法地帯蔵
152	Ⅳ-04-01	「リアルアクションヒーローズ」ガラモン	(株)メディコム・トイ／制作 奥田茂喜(アトリエG-1)／原型	2007(平成19)	可動フィギュア	高さ約30	『ウルトラQ／ガラダマ』他登場	(株)メディコム・トイ蔵
153	Ⅳ-04-02	「リアルアクションヒーローズ」シーポーズ	(株)メディコム・トイ／制作 奥田茂喜(アトリエG-1)／原型	2009(平成21)	可動フィギュア	高さ約30	『ウルトラマン／怪獣墓場』登場	(株)メディコム・トイ蔵
154	Ⅳ-05-01～	「大怪獣シリーズ」ウルトラマン編(54点)	(株)エクスプラス／制作	2005(平成17)～	ソフトビニール(完成品)	高さ約20		(株)エクスプラス蔵
155	Ⅳ-06-01～	「大怪獣シリーズ」ウルトラセブン編(34点)	(株)エクスプラス／制作	2005(平成17)～	ソフトビニール(完成品)	高さ約20		(株)エクスプラス蔵
156	Ⅳ-07-01～ 07-145	「ウルトラ怪獣名鑑」「ウルトラ怪獣戯画」シリーズ(145点)	(株)バンダイ キャンディ事業部／制作	2002～08(平成14～20)	PVC(ポリ塩化ビニール)、ABS他	高さ約6		(株)バンダイ キャンディ事業部蔵、個人蔵
157	Ⅳ-08	Realistic Virtuality (Flying Giant)	伊藤隆介／制作	2003/2010(平成15/22)	CCDカメラ、液晶プロジェクター、モーター、照明器具、ミクストメディア			作家蔵